



混ぜればごみ・分ければ資源です 食品ロスの削減や分別を徹底してごみを

「ごみ」とは、いらなくなったもの、使わなくなったものから、「資源を分別して残ったもの」です。

「ごみ」となる前に資源にできるものを分別したり、まだ食べられる食品を廃棄する量を少なくするなど、日常生活の中のちょっとしたことで、ごみの減量を進めることができます。

1人1日あたりごみ総排出量を10年度までに109.9g減へ

循環型社会の形成には、ごみの発生抑制や排出抑制のほか、資源循環に向けたさまざまな取り組みが必要です。

市では、Reduce（排出抑制・減らす）、Reuse（再利用）、Recycle（資源循環）の3Rに、Refuse（発生抑制・断る）を加えた4Rへの取り組みを基本とした、新たな「八千代市一般廃棄物処理基本計画」を3年3月に策定しました。この計画では、可燃ごみに多く含まれている資源物となる紙ごみの分別や食品ロス削減をより一層推進し、プラスチック製容器包装等の分別収集の実施に向けた取り組みを重点的に進めてごみの減量に努め、1人1日当たりのごみ総排出量を10年度までに、元年度の774.5gから、109.9g減らして、664.6gにすることなどを目標としています。



国内食品ロスは年間約600万トン

食品ロスとは、まだ食べられるにも関わらず廃棄される食品のことです。国内の食品ロスは年間約600万トンと推計されており、国民1人が1年間に47kgの食品を廃棄していることとなります。まだ食べられる食品を捨てた理由として、消費者庁が平成29年に実施した実証事業の結果から①食べ残し57%、②傷んでいた23%、③賞味期限・消費期限切れ11%の順で多いことが分かっています。

市の可燃ごみのうち、約4分の1が食べ残

しを含む生ごみで占められています。これらを削減してごみの減量を推進するため、平成30年度に「食品ロス削減アクションプラン」を策定しました。その後は年度ごとに、より実効性の高いものとして見直しを行い、食品ロス削減への取り組みを進めています。

外出自粛などで食品ロスが増加

市の平成30年度の市民1人1日当たり家庭系可燃ごみ排出量は464.0gでしたが、令和元年度は2.1g増加して466.1gとなりました。これは、令和元年度に発生した台風の影響や、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による飲食店の時短営業や外出を自粛して自宅で食事をする人が増え、家庭から出されるごみの量が増加したことが原因と考えられ、この中には食べ残しや賞味期限・消費期限切れなどで、ごみとなった食材など多くの食品ロスが含まれます。



10月は食品ロス削減月間です食品ロスを減らしましょう

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。この機会に食品ロスを減らしてみましょう。レストランなどで外食をするときや、コンビニエンスストアやスーパーで購入するときも、工夫をすると、食品ロスの削減ができます。

■レストランなどでの外食で

食べきれない量だけ注文したり、食べ放題では取りすぎないようにするなどして食べ残さ

ないようにしたり、食べ残してしまうときは持ち帰りが可能かを確認するなどの行動が食品ロスを減らすことにつながります。



▲ちば食べきりエコスタイルキャラクター「ノコサーヌ」

■コンビニエンスストアやスーパーなど

棚の手前ものから取る「てまえどり」が推奨されています。購入してすぐに食べるものなどは、賞味期限の近い手前ものを選びましょう。食材を購入するときも、メモ代わりにスマートフォンで自宅の冷蔵庫内を撮影し、買い物中に確認することで「まだあった」などの買いすぎを防ぐこともできます。

すぐに食べるなら、
手前をえらぶ。

『てまえどり』

にご協力ください。

**食品ロス
ゼロをめざして**

みんなで目指そう、地球にやさしいお買い物。

消費者庁 農林水産省 環境省

アート作家と喫茶店が「アト」ARTXCAFE2021

市内を中心に活動するアート作家と喫茶店7店が手を組み、「珈琲の香るミニギャラリー」に、期間限定の「アト」ARTXCAFE2021を開催いたします。期間限定の「アト」ARTXCAFE2021を開催いたします。詳細は、ARTXCAFE恋の物語HPをご覧ください。

▼開催期間 10月16日(土)～11月28日(日) ▼チラシ配架場所 市内公共施設など ▼問い合わせ 喫茶店文化普及委員会・林 080(3401)1186 (商工観光課)

最新情報は市HPでお知らせします。新型コロナウイルス感染症の影響等により、中止となる場合があります。(文化スポーツ課 481-0305)

イベント	日時	場所
高津公民館まつり	10月23日(土)～24日(日)午前10時から午後3時まで 作品展示	高津公民館
村上公民館まつり	10月23日(土)～24日(日)午前10時から午後3時まで 作品展示	村上公民館
市民美術展	※10月29日(金)、11月3日(祝)は午後1時から、11月1日(月)～6日(土)は午後4時まで	総合生涯学習プラザ 多目的ホール
手工芸展	※10月29日(金)～7日(日)午前10時から午後5時まで ※7日(日)は午後3時まで	勝田台文化センター 展示室
子どもの創造表現フェスティバル2021	11月7日(日)午後1時30分から午後4時まで	市民会館 大ホール
ぼくたちの夢ステージ	11月7日(日)午後1時30分から午後4時まで	市民会館 大ホール

市民文化祭の日程(10月下旬～11月上旬まで)

都市計画案の縦覧を行います

区域区分(県決定)、用途地域及び高度地区(市決定)の変更案の縦覧を行います。対象地区は八千代カルチャータウン地区神野、保品、米本の各一部。期間中、市内在住者(法人含む)、利害関係者は意見書を提出できます。詳しくは市HPへ。

▼期間 10月29日(金)～11月12日(金)の午前8時30分～午後5時15分(土曜・日曜日、祝日を除く) ▼場所 都市計画課、県都市計画課(区域区分のみ) (都市計画課 421-6697)

血族、2親等以内(姻族)の焼骨を持つている ▼利用許可予定日 4年1月1日(祝) ▼使用料 54万7000円 ▼年間管理料 5280円 ※利用者が市外輸出したときは、6330円(いづれも税込) ▼応募期間 10月15日(金)～11月15日(月) ▼応募方法 募集要項に添付の申込書等を健康福祉課市営霊園担当へ郵送 ※応募多数の場合は抽選となります。

(健康福祉課 421-6731)